

令和2年 3月12日

レッツ倶楽部いわき 平窪 第7回運営推進会議 議事録

【日時】 令和2年3月12日(木) 14時00分 ～ 15時00分

【場所】 レッツ倶楽部いわき 平窪

【出席者】 平下平窪区長 佐藤 将文様  
ご利用者様 武者 サク子様  
ご利用者様 坂本 節子様  
ご利用者様 鈴木 和子様

レッツ倶楽部いわき

平窪管理者 小山 友貴

生活相談員 相澤 由莉子

看護師兼

機能訓練指導員 小山田 尚子

リハビリトレーナー 根本 麻友美

合計8名

## 【議事】

1. 開会の挨拶

2. 委員紹介

3. 令和元年度後期レッツ倶楽部いわき活動報告と令和2年度前期活動予定（別紙1及びクルーズプランニングとは）

- ・新型コロナウイルス対策について
- ・デイサービスの概要・変更点(別紙2及びニュースレター)参照
- ・現在の利用状況(利用状況表及び別紙3)参照
- ・各種外出イベントの開催・予定(別紙4)参照
- ・消防訓練の実施・予定(別紙5)参照

4. 質疑応答

5. 閉会の挨拶

以上

## 令和元年度後期レッツ倶楽部いわき活動報告と令和 2 年度前期活動予定

昨年は、台風 19 号に伴う水害がありいわき市でも多くの方が被災されました。当施設も冠水に伴い休業しておりましたが、皆様の心温かいご支援もあり 1 ヶ月足らずで営業を再開することができました。

明確な日付けは未定であるものの、ゴールデンウィーク明け頃に当施設オーナーの有限会社クルーズプランニング跡の建屋に施設移転も控えております。ご利用者様ならびに近隣の皆様におかれましてはご不便をおかけするかと思いますが、何卒、宜しくお願いします。

## 有限会社クルーズプランニングについて

弊社は 2003 年設立今年で 16 年目 従業員 40 名の会社。

- ・モノづくり事業（カーナビ関連の部材卸や自社商品ヨルミエールの開発販売）
- ・健康づくり事業（足と靴のお悩み専門店ベネシュ、リハビリ介護施設 レッツ倶楽部  
いわき 市内 4 事業所の運営）
- ・コトづくり事業（野外研修（キャンプ）施設 HASH 村）

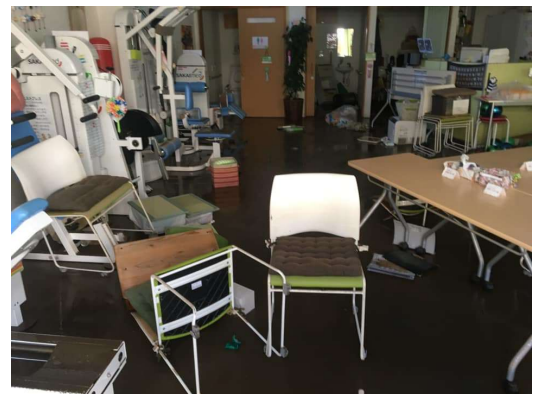
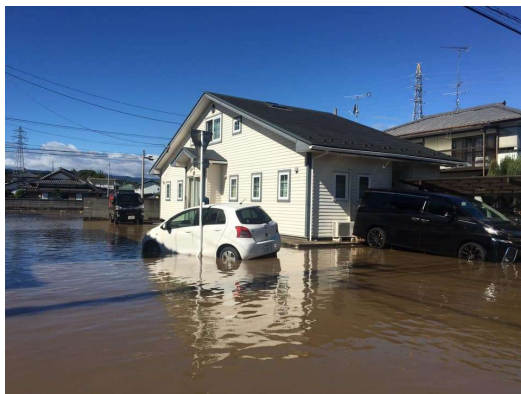
今回浸水被害のあった下平窪には

- 本社事務所
- 元洋菓子店舗（現在の【おすそ分けサロン】被災前は倉庫兼社員食堂として活用）
- レッツ倶楽部いわき平窪 事業所の 3 棟がありいずれも床上浸水 1m の被害がありました。

## 「おすそ分けサロン」が出来た経緯について



台風 19 号が 13 日未明いわき市を通過後夏井川が氾濫し下平窪全域が 2m から 1m の床上浸水。早朝下平窪に向かいやつのことで本社にたどり着き、その惨状を目の当たりにしました。



そこで Facebook にて状況をアップしたところ友人達から続々と支援物資の発送連絡が入ったのです。

同時に従業員や支援者が集まりガレキ撤去作業を早期に開始できその日の夜から豚汁の炊き出しを始めました。

翌日 14 日被災した 3 棟同時にガレキ撤去作業を開始、昼には支援物資の宅配便が届きはじめ作業が捗ります。夜炊き出しをしましたがあいにく雨が降ってきた為、屋根のある空間が必要と感じました。



15日 まずは元おすそ分けサロンがある元洋菓子店舗の部分の復旧を最優先し午後には使える状態になりました。（裏などは手付かずでしたが）テーブルや椅子があったので始めはセルフ炊き出し（我々はボランティアではなく同じ被災者で人員を割けられない為送って頂いたレトルト食品と温められるコンロやレンジを置き自分で作って食べていってといったスタイル）ができる場としてオープンさせました。



介護スタッフを中心に周囲の方々にオープンした旨、チラシと声かけを行いました。その際もクルマも水没し支援者（身寄り）も無く物資も無い方が多くみられました。（購入できる店舗に行くにも数キロ先でしかも必要なモノは欠品）

我々は東日本大震災も経験しており大量の支援物資送られてきても開封作業もできず無駄になったという現実も経験していました。そこで、必要な支援物資の品目を絞り込み遠慮なく Facebook にて提供依頼を実施しました。

17日以降 SNS 配信情報が拡散されたりメディア取材が増え支援物資も送って頂いたりハンドキャリーして下さる支援者が増えました。同時に地域の方々にも我々の活動が知られるようになり、結果として本当に必要な多くの支援を受けることができました。

## 事業所の営業日及び営業時間

営業日	月・火・水・木・金曜日（祝日は営業） 但し 12 月 31 日から 1 月 3 日を除く
営業時間	08 時 30 分 から 17 時 30 分 まで サービス提供時間は、1 単位目：09 時 00 分～12 時 15 分 2 単位目：13 時 30 分～16 時 45 分

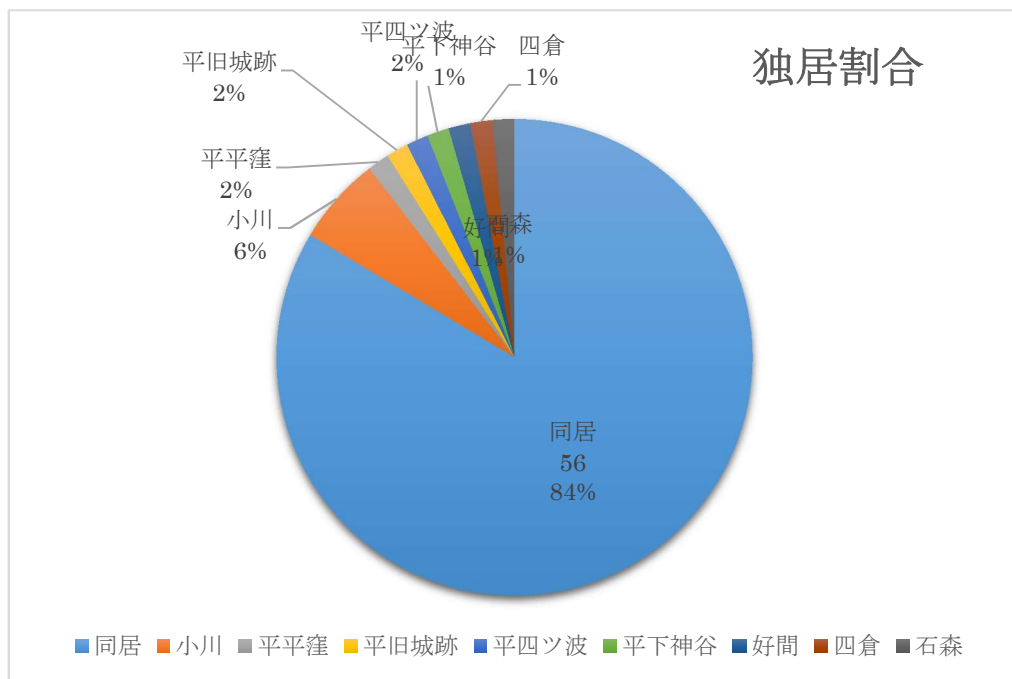
## 事業所の従業者体制

管理者	事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行うとともに、従業者に事業に関する法令等の規定を遵守させるため必要な指揮命令を行う。	常勤 生活相談員兼務 介護職員兼務 1 名
看護職員	利用者の日々の健康チェック、保健衛生上の指導や看護を行う。	常勤 機能訓練指導員 兼務 1 名
機能訓練指導員	日常生活を営むのに必要な機能の低下を防止するために必要な機能訓練を行う。	常勤 看護職員兼務 1 名
生活相談員	利用者及び家族に対し生活指導及び介護に関する相談及び助言を行う。利用者の心身の状況等を踏まえて総合事業通所介護計画の作成等を行う。居宅介護（介護予防）支援事業者等と連携し必要な調整を行う。	常勤専従 1 名 常勤 管理者兼務 介護職員兼務 1 名
介護職員	利用者の心身の状況等を的確に把握し、適切な介助を行う。	常勤 管理者兼務 生活相談員兼務 1 名 常勤専従 1 名 非常勤専従 2 名

デイサービスご利用者様独居率の割合:約 18%(登録利用者 74 名中)

- ◇ 小川 4 名
- ◇ 平平窪 1 名
- ◇ 平旧城跡 1 名
- ◇ 平四ツ波 1 名
- ◇ 平下神谷 1 名
- ◇ 好間 1 名
- ◇ 四倉 1 名
- ◇ 石森 1 名

計 11 名



⇒ 独居利用者様に対する対応

- デイサービスを休まれた時の状況確認
- 送迎時の戸締り火の元の確認
- その他(不定期にポスティングを実施)



## 年間行事の開催

当施設では定期的に体力測定を行っており、数値として目にみえる形で日頃のトレーニングの成果をご利用者様やご家族様、担当ケアマネージャー様にお伝えしております。しかし、普段の生活の中でトレーニングの成果を感じることは、なかなか難しいことなのではないか。との思いから、分かり易く実感を得ていただくために、施設の外で歩行訓練を行うことを行事として企画させて頂きました。

ご自身の運動の成果を体感して、運動に対するモチベーションを高く持っていただければ幸いです。今後も、このようなイベントを定期的で開催していこうと考えております。

令和2年度

4月中旬 お花見ツアー（場所未定）

10月下旬～11月上旬 紅葉ツアー（場所未定）

上記のイベントを企画しております。

天候に左右されるため細かい日程は1か月前の告知になります。

## 1. 防災訓練の実施

当施設は消防法に定める複合型の防火対象物となっております。収容人員が 30 人以上となっているため、防火管理者による管理が義務付けられています。

物件全体の防火管理義務が発生するため、消防計画もそれに追従する形で作成しました。

法定では年 2 回の防災訓練が義務付けられており、下記の通り実施させて頂きました。

### 記

日時 令和 2 年 2 月 13 日（木曜日）午前 11 時 30 分～12 時 00 分

場所 平窪ビルおよび駐車場

訓練内容 避難場所への避難

今回、施設内ストーブからの出火を想定した訓練を実施しました。出火報告後、避難を開始、点呼確認終了時のタイムが 49 秒でした。駐車場へ避難するだけの簡易的な訓練でしたが、皆さんとてもスピーディに移動を完了されました。



訓練当日ご利用のお客様にはご迷惑をおかけしますが、今後も定期的に実施させていただきますので、どうぞ宜しくお願いします。

令和2年 8月に開催予定